

高齢者 インフルエンザ 予防接種



▷問い合わせ 健康づくり係
(☎223-3533)

芦屋町では、さまざまな予防接種事業を行っています。今回は、10月から開始される、高齢者インフルエンザ予防接種を紹介します。

インフルエンザに感染すると、発熱や頭痛、関節・筋肉痛など全身に症状が現れ、高齢者や慢性疾患がある人は肺炎を伴うなど重症化することがあります。発症・重症化を予防するために、インフルエンザ予防接種を受けましょう。



対象

接種する時点で

- ① 65歳以上の人
- ② 60歳以上65歳未満で心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に重度の障がいがあり、医師が接種を必要と認めた人

接種期間

10月1日回～令和6年3月31日回
※予防接種の効果が現れるまでに一定の期間が必要です。**本格的な流行が始まる12月ごろまでに接種**しましょう。

接種回数

1回

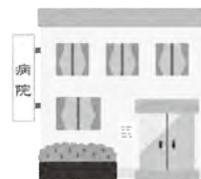
接種料金

- 課税世帯の人は1500円
 - 生活保護受給者と町民税非課税世帯（世帯構成員全員が非課税）の人は無料です。無料の人は、以下の書類のいずれかを接種前に医療機関に提示してください。
 - 生活保護証明書類（診療依頼書）
 - 後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証
 - 介護保険負担限度額認定証
 - 介護保険特定負担限度額認定証
 - 令和5年度介護保険料額決定通知書（所得段階1・2・3段階の人）
 - 「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立支援に関する法律」に基づく本人確認証
- ※無料対象者で上記の書類がない人は、接種前に健康づくり係で手続きが必要です。氏名・生年月日・住所が確認できるもの（マイナンバーカード、運転免許証、保険証など）を持参してください。
- ※代理人（対象者と世帯が異なる人）が窓口申請に来る場合は、委任状が必要です。

接種できる町内の医療機関（接種前に予約をしてください）

- 芦屋中央病院 ☎222-2931
- おのむら医院 ☎222-1234
- 柿木医院 ☎223-0027
- 須子医院 ☎223-0126
- 聖和会クリニック ☎223-1112
- 花美坂クリニック ☎223-2500

※町外の福岡県予防接種広域化実施医療機関でも接種できます。福岡県予防接種広域化実施医療機関以外で接種する場
合、事前に健康づくり係に問い合わせてください。



私たちの手で支えあいの地域をつくる



ボランティア活動の必要性が高まっています

高齢者の一人暮らし世帯や高齢者夫婦のみの世帯が増えています。高齢者だけの生活を支えるには、介護保険などの公的なサービスだけでは行き届かないところがあります。

このため、地域でのボランティア活動は、ますます重要になってきます。

今回は、地域での生活を支えるボランティア活動を行う「八朔の会」と「あしや助けあい・支えあいの会」（あしたの会）を紹介します。

配食サービスボランティアグループ「八朔の会」

八朔の会は、活動を始めて40年になります。芦屋町社会福祉協議会（以下、社協）とともに町の事業である「高齢者等配食サービス事業」に取り組んでおり、サービス利用者に届ける弁当の調理とその配達を担っています。

調理班



毎週水曜日、中央公民館の調理室で弁当の調理を行います。栄養士が作成した献立に沿って、1班あたり約10人（3班構成）のボランティアが、1回あたり3時間程度、調理を行っています。

配食班



出来上がった弁当を社協が受け取り、サービス利用者の自宅まで届けます。弁当の配達は見守り活動も兼ねていて、配達時にサービス利用者から困りごとの相談や体調不良の訴えがあったときは社協に連絡をします。

八朔の会では、会員の見識を高め、会員同士の交流を図ることを目的として、定期的に町内外の施設見学などの研修会や、交流会を行っています。

あしや助けあい・支えあいの会（あしたの会）

あしたの会は、会員同士の助けあいを目的とした有償ボランティアとして、平成30年に発足しました。利用会員（サポートを受けたい人）とサポート会員（サポートを提供できる人）両方が会員になり、助けあいを行うシステムです。例えば、ごみ出しなど公的なサービスでは対応できない生活のちょっとした困りごとの支援を行っています。

料金と時間



年会費は500円、サポート利用料は10分100円です。1回あたりのサポートは、30分（2人でサポートする場合は60分）以内です。

内容



サポートの利用相談があった場合は、あしたの会のコーディネーターが訪問し、サポート内容を決めます。ごみ出しや室内清掃などの相談が増えています。サポート内容は、社協まで問い合わせください。

皆さんの時間をボランティアのために少しだけ提供していただければ、地域はより住みやすいものになっていきます。興味のある人は、社協まで連絡してください。

▶八朔の会、あしたの会、そのほかボランティア活動に関する問い合わせ
芦屋町社会福祉協議会（☎222-2866）